

平成29年9月19日

今 治 市 長 菅 良 二 様  
今 治 市 議 会 議 長 中 村 卓 三 様

今治市監査委員 川 口 義 輝  
同 藤 原 秀 博

## 定例監査の結果報告の提出について

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、平成28年度の定例監査を行ったので、その結果に関する報告を同条第9項の規定により次のとおり提出する。

なお、地方自治法第199条第12項の規定により、当該監査の結果に基づき、又は当該監査の結果を参考として措置を講じたときは、その旨を30日以内に通知してください。

- 1 監査の対象 消防本部  
総務課、予防課、警防課、通信指令課  
消防署

2 監査の期間及び監査を実施した監査委員

監査の期間	監査を実施した監査委員
平成28年10月11日～平成29年2月19日	川 口 義 輝・谷 口 芳 史
平成29年 2月20日～平成29年2月27日	川 口 義 輝
平成29年 2月28日～平成29年9月14日	川 口 義 輝・藤 原 秀 博

3 監査の結果

概 要

平成28年9月末日現在における監査の対象部署主管の事務について関係諸帳簿、書類及び支払証拠書類等により監査した結果、おおむね適正に処理されていたが、特に個別に改善を要する事項は次のとおりである。

**【総務課】**

(指摘事項)

- 1 今治市消防安全管理規程に定める会の開催及び一部を除く各種記録の整備が実施されていなかったため、必要に応じ組織の実態に即した規程への見直しを検討するなどして、規程に沿った事務を行うようにされたい。

## 消防本部、消防署

消防本部が消防長以下42名、消防署が中央消防署長以下175名の総員217名により今治市の消防事務を処理しており、その配置状況は次のとおりである。また、各支所住民サービス課において、分掌事務の一部を処理している。

### ・消防本部（42名）

消防長		1名
次長		1名
総務課	課長	兼務1名
	課長補佐	3名 (うち1名愛媛県派遣)
	総務係	4名 (うち兼務1名、愛媛県派遣1名、アルバイト1名)
	消防団係	2名
	施設係	2名
予防課	課長	1名
	課長補佐	2名
	予防広報係	2名 (うち兼務1名)
	危険物係	3名
	消防設備係	3名 (うち兼務1名)
警防課	課長	1名
	課長補佐	2名
	救急係	2名 (うちアルバイト1名)
	警防係	1名
	消防係	1名
通信指令課	課長	1名
	課長補佐	3名
	第1通信指令係	3名
	第2通信指令係	3名
	第3通信指令係	3名 (うち嘱託職員1名)
	通信指令課付	1名

### ・消防署（175名）

消防長		
中央消防署	中央消防署長	1名
	副署長	1名
	第一部当直司令	1名
	第二部当直司令	1名
	第三部当直司令	1名
	第一部消防救助係	5名
	第一部救助係	5名
	第一部救急係	4名
	第二部消防救助係	6名
	第二部救助係	5名
	第二部救急係	3名
	第三部消防救助係	6名
	第三部救助係	5名
	第三部救急係	3名
	東分署	分署長
第一部当直司令		兼務1名
第二部当直司令		1名
第三部当直司令		1名
第一部消防係		1名

西 消 防 署		第一部救急係	3名
		第二部消防係	1名
		第二部救急係	3名
		第三部消防係	1名
		第三部救急係	3名
	波方分署	署長	1名
		第一部当直司令	1名
		第二部当直司令	1名
		第三部当直司令	1名
		第一部消防救助係	6名
		第一部救急係	3名
		第二部消防救助係	6名
		第二部救急係	3名
		第三部消防救助係	6名
		第三部救急係	3名
		分署長	1名
		第一部当直司令	兼務1名
		第二部当直司令	1名
		第三部当直司令	1名
		第一部消防係	1名
		第一部救急係	3名
		第二部消防係	1名
		第二部救急係	3名
	第三部消防係	1名	
	第三部救急係	3名	
	菊間分署	分署長	1名
		第一部当直司令	兼務1名
第二部当直司令		1名	
第三部当直司令		1名	
第一部消防係		1名	
第一部救急係		3名	
第二部消防係		1名	
第二部救急係		3名	
第三部消防係		1名	
第三部救急係		3名	
北 消 防 署		署長	1名
		第一部当直司令	1名
	第二部当直司令	1名	
	第三部当直司令	1名	
	第一部消防救助係	3名	
	第一部救急係	3名	
	第一部水上係	2名	
	第二部消防救助係	3名	
	第二部救急係	3名	
	第二部水上係	2名	
	第三部消防救助係	2名	
	第三部救急係	3名	
	第三部水上係	2名	
	業務係	1名	
	大島分署	分署長	1名
		第一部当直司令	兼務1名
		第二部当直司令	1名
		第三部当直司令	1名
		第一部消防救急係	3名
		第二部消防救急係	3名
		第三部消防救急係	3名
大三島分署	分署長	1名	
	第一部当直司令	兼務1名	
	第二部当直司令	1名	

	第三部当直司令	1名
	第一部消防救急係	3名
	第二部消防救急係	3名
	第三部消防救急係	3名

1. 予算の執行状況（平成28年9月末日現在）

(1) 歳入

（単位 円）

款	項	目	予算現額	調定額	収入済額	収入未済額
使用料及び 手数料	使用料	消防使用料	976,000	425,442	425,442	—
	手数料	消防手数料	19,676,000	6,181,850	6,167,050	14,800
県支出金	県補助金	消防費 県補助金	43,916,000	43,817,000	—	43,817,000
諸収入	雑入	雑入	64,058,000	6,919,548	6,625,482	294,066
計			128,626,000	57,343,840	13,217,974	44,125,866

予算現額 1億2,862万6,000円に対し、調定額は 5,734万3,840円で、予算現額に対する割合は 44.6%である。

調定額の主なものは、石油貯蔵施設立地対策費の消防費県補助金 4,381万7,000円、消防団員退職報償金 602万8,000円等の雑入 691万9,548円、消防事務手数料 595万5,550円等の消防手数料 618万1,850円である。

(2) 歳出

（単位 円、%）

款	項	目	予算現額	支出負担 行為額	予算残額	執行率
消防費	消防費	常備消防費	1,936,163,000	847,308,256	1,088,854,744	43.8
		非常備消防費	349,547,000	125,579,229	223,967,771	35.9
		消防施設整備費	176,150,000	106,831,706	69,318,294	60.6
計			2,461,860,000	1,079,719,191	1,382,140,809	43.9

予算現額 24億6,186万円に対し、支出負担行為額は 10億7,971万9,191円で、執行率は 43.9%である。

支出負担行為額の主なものは、常備消防費では、人件費（給料・職員手当等・共済費）7億1,396万3,704円、非常備消防費では、消防団員退職報償金掛金 4,431万3,600円等の負担金補助及び交付金 5,406万4,710円、出動等報酬の報酬 2,792万7,300円、消耗品費 1,657万6,046円等の需用費 2,376万9,580円、消防施設整備費では、車両 2,829万6,000円等の備品購入費 5,156万9,244円、消防詰所建設工事の工事請負費2,789万円、設計等委託料 1,399万1,400円等の委託料 2,162万5,920円である。